

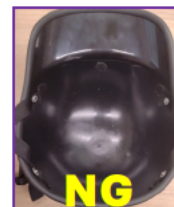
自転車用ヘルメットにおける外形上の主な注意点

以下の項目が一つでも該当すると、自転車用ヘルメットの安全基準又は安全規格（EN1078やSG基準）を満たしません。

「CE認証済」等と表示し、販売されている自転車用ヘルメットの一部には、自転車用ヘルメットに係る欧州連合の安全基準又は安全規格に適合していないものがあります。そのような商品に係る広告に御注意ください。

ヘルメットの内側全面に衝撃吸収層が付いていないもの

頭部を保護するためには、ヘルメットの**内側全面**（通気穴は可）に、衝撃を吸収する一定の厚みのある**発泡スチロール等の層**が必要です。**内装パッドやウレタンパッドを装着したのみでは、自転車用ヘルメットの安全基準又は安全規格の適合に必要な衝撃吸収性能はほとんどありません。**



衝撃吸収層なし



衝撃吸収層なし
(ウレタンパッドのみ)



衝撃吸収層あり

あご紐の幅が15mm未満のものやチンカップ付きのもの

あご紐の幅は、**15mm以上**でなければならず、**チンカップ**（あご受け）付きのものは不可です。

あご紐がヘルメットに確実に取り付けられていないもの

あご紐がヘルメット本体から**取り外しできる**ものは不可です。



あご紐が取り外し
できる



あご紐の幅が細い
(15mm未満)



チンカップあり

ヘルメット着用時に視野が隠れるもの

メーカーが指定する正しいヘルメットの着用位置で、顔中央の垂直軸から**左右それぞれに105度の視野の確保**が必要です。



視野が隠れる



視野が確保されて
いる